

シンポジウム 1

進行肝臓に対する薬物治療法の新たな展開

New Horizon in Systemic Therapy for Advanced Hepatocellular Carcinoma

第1日目 6月17日(木) 9:20~11:50

第1会場 (京王プラザホテル札幌 2F エミネンスホール A)

司会 工藤 正俊 近畿大学医学部消化器内科学教室

持田 智 埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科

加藤 直也 千葉大学大学院医学研究院消化器内科学

- SY1-1 肝細胞癌薬物療法効果予測バイオマーカーとしての血清 ST6GAL1 の有用性
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 小玉 尚宏 (こだま たかひろ)
- SY1-2 肝細胞癌における腫瘍免疫環境と抗 PD-1 抗体有効群の選別
近畿大学病院消化器内科 盛田 真弘 (もりた まさひろ)
- SY1-3 Digital Spatial Profiling 技術を用いたレンバチニブ投与後の腫瘍内免疫微小環境変化の検討
東京大学医学部附属病院 山田 友春 (やまだ ともはる)
- SY1-4 分子標的薬の発展がもたらしたシークエンシャル治療の普及と予後の変遷, そして新たな時代の幕開けとしての Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法の実際
千葉大学大学院医学研究院消化器内科学 小林 和史 (こばやし かずふみ)
- SY1-5 進行肝臓に対する Atezolizumab+Bevacizumab の初期治療成績
横浜市立大学附属市民総合医療センター 中馬 誠 (ちゅうま まこと)
- SY1-6 REFLECT 基準外症例の治療成績から考えるレンバチニブの治療戦略
北海道大学病院消化器内科 荘 拓也 (しょう たくや)
- SY1-7 長期生存を目指した切除不能肝臓におけるレンバチニブを用いた薬物療法
埼玉医科大学病院 測上 彰 (ふちがみ あきら)
- SY1-8 Intermediate-stage 肝細胞癌の最適初回治療は TACE かレンバチニブか?
姫路赤十字病院内科 多田 俊史 (ただ としふみ)
- SY1-9 骨転移を伴う切除不能肝臓における新規治療戦略~多施設共同研究の結果から~
武蔵野赤十字病院消化器科 土谷 薫 (つちや かおる)
- SY1-10 高度門脈腫瘍栓合併肝細胞癌に対する分子標的治療の変遷
京都府立医科大学消化器内科 森口 理久 (もりぐち みちひさ)
- 特別発言
国立がん研究センター東病院肝胆膵内科 池田 公史 (いけだ まさふみ)

シンポジウム 2

B 型肝炎ウイルス診療の現状と課題

Current status and future issues of hepatitis B

第 1 日目 6 月 17 日 (木) 9:20~11:50

第 7 会場 (ロイトン札幌 3F ロイトンホール AB)

司会 髭 修平 札幌厚生病院肝臓内科

鈴木 文孝 虎の門病院肝臓センター

梅村 武司 信州大学医学部内科学第二教室

- SY2-1 既存核酸アナログ製剤からテノホビル・アラフェナミド切り替えに伴う HBV 治療効果—多施設共同研究—
九州大学関連肝疾患治療研究会 小川 栄一 (おがわ えいいち)
- SY2-2 B 型慢性肝疾患における ETV から TAF への切替の検討: 96 週での解析
埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科 内田 義人 (うちだ よしひと)
- SY2-3 Sequential 療法の治療効果関連因子に関する検討
兵庫医科大学消化器内科 (肝胆膵内科) 榎本 平之 (えのもと ひらゆき)
- SY2-4 B 型慢性肝炎に対するエンテカビル長期投与後の HBs 抗原の検討
北海道大学病院消化器内科 山田 錬 (やまだ れん)
- SY2-5 高感度 HB コア関連抗原測定法を用いた HBV 再活性化予測の有用性
名古屋市立大学病院中央臨床検査部 井上 貴子 (いのうえ たかこ)
- SY2-6 核酸アナログ製剤投与例における血清 HBV-RNA 測定の意義
山梨大学医学部附属病院第一内科 高田ひとみ (たかだ ひとみ)
- SY2-7 Entecavir 投与中の B 型慢性肝炎患者における血清オートタキシン濃度の変化と肝発がん予測への有用性
広島大学病院 藤野 初江 (ふじの はつえ)
- SY2-8 B 型慢性肝疾患における核酸アナログ治療下の発癌リスク
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 山田 涼子 (やまだ りょうこ)
- SY2-9 HBe 抗原陽性 B 型慢性肝疾患に対する Entecavir 以降の核酸アナログ製剤投与例における肝発癌寄与因子の検討
虎の門病院肝臓センター 山重 大樹 (やましげ だいき)
- SY2-10 治療 naïve B 型慢性肝疾患に対する核酸アナログ製剤の抗ウイルス効果と治療中肝発癌因子に関する検討—多施設共同研究—
武蔵野赤十字病院/
全国赤十字病院肝疾患ネットワーク 金子 俊 (かねこ しゅん)
- SY2-11 B 型慢性肝疾患における核酸アナログ治療反応性を含めた肝発癌リスク因子の検討 (多施設共同研究)
東北大学病院消化器内科 井上 淳 (いのうえ じゅん)

SY2-12 B 型肝炎症例における KIR と HLA の遺伝学的特徴がドラックフリー達成例および肝細胞癌合併に与える影響

信州大学医学部内科学第二教室 城下 智 (じょうした さとる)

総括

虎の門病院肝臓センター 保坂 哲也 (ほさか てつや)

シンポジウム 3

NASH 診療の現状と今後の課題

Current Status and Future Issues in the Management of NASH

第 1 日目 6 月 17 日 (木) 14:40~17:10

第 1 会場 (京王プラザホテル札幌 2F エミネンスホール A)

司会 米田 政志 愛知医科大学内科学講座 (肝胆膵内科)

中島 淳 横浜市立大学肝胆膵消化器病学教室

芥田 憲夫 虎の門病院肝臓内科

- SY3-1 非侵襲的肝脂肪化診断における Ultrasound-Guided Attenuation Parameter の有用性—多施設共同研究—
岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓内科分野/
UGAP Study Group 黒田 英克 (くろだ ひでかつ)
- SY3-2 NAFLD の長期予後—一般集団と比較して
大垣市民病院消化器内科 安田 諭 (やすだ さとし)
- SY3-3 非肥満非アルコール性脂肪性肝疾患の病態と生命予後予測因子の検討
虎の門病院肝臓内科/
岐阜大学医学部附属病院第一内科 入谷 壮一 (いりたに そういち)
- SY3-4 Metabolic associated fatty liver disease (MAFLD) と NAFLD の肝線維化診断能の比較検討
久留米大学医学部 川口 巧 (かわぐち たくみ)
- SY3-5 FIB-4 index と 4 型コラーゲン 7S を用いた非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) 肝線維化進行例の 2 ステップアルゴリズムの有用性: 多施設共同研究
京都第一赤十字病院消化器内科/
JSG-NAFLD 石破 博 (いしば ひろし)
- SY3-6 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) の早期線維化診断における MR エラストグラフィと血清線維化マーカーに関する検討
浜松医科大学内科学第二講座 (肝臓内科) 則武 秀尚 (のりたけ ひでなお)
- SY3-7 NAFLD 患者での病理学的肝線維化 stage と MR elastography による肝硬度との不一致における肝硬度不均一性の影響
平塚市民病院消化器内科/
横浜市立大学附属病院肝胆膵消化器病学 川村 允力 (かわむら のぶよし)
- SY3-8 NASH および肝線維化診断の新規血清バイオマーカー THBS2 の検討
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 木積 一浩 (こづみ かずひろ)
- SY3-9 NAFLD における肝線維化進展と脂質プロファイルおよび動脈硬化に関する検討
信州大学消化器内科 若林 俊一 (わかばやし しゅんいち)
- SY3-10 非アルコール性脂肪性肝疾患における遺伝子多型が治療効果に及ぼす影響
京都府立医科大学医学部消化器内科 瀬古 裕也 (せこ ゆうや)

- SY3-11 肥満糖尿病ラット NAFLD における胆汁酸と血清 GLP-1 の関連
 愛知医科大学肝胆膵内科 中出 幸臣 (なかで ゆきおみ)
- SY3-12 イプラグリフロジンによる糖尿病合併非アルコール性脂肪性肝疾患における線維化改善効果の検討
 佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター 高橋 宏和 (たかはし ひろかず)
- SY3-13 2 型糖尿病合併 NAFLD 患者における SGLT2 阻害薬の中長期的な肝病態に与えるインパクト
 日本医科大学付属病院 新井 泰央 (あらい てあん)
- SY3-14 高脂血症合併 NAFLD 患者におけるペマフィブラートの肝機能への影響
 山口大学大学院医学系研究科消化器内科学 日高 勲 (ひだか いさお)
- 総括
 東京女子医科大学消化器内科 小木曾智美 (こぎぞ ともみ)

シンポジウム 4

肝硬変のトータルマネジメント—QOL 改善と予後延長を目指して

Total management for liver cirrhosis -expect to improve patients' quality of life and prognosis

第 1 日目 6 月 17 日 (木) 14:00~16:30

第 6 会場 (京王プラザホテル札幌 3F 雅の間)

司会 名越 澄子 埼玉医科大学総合医療センター消化器・肝臓内科

吉治 仁志 奈良県立医科大学消化器代謝内科

日浅 陽一 愛媛大学消化器・内分泌・代謝内科学

- シンポジウム
- SY4-1 Late evening snack は肝硬変患者の予後を改善するか?—傾向スコアマッチングおよび傾向スコア逆確率を用いた重み付け解析による検討
岐阜大学医学部附属病院第一内科 華井 竜徳 (はない たつりのり)
- SY4-2 Tolvaptan 治療を開始した非代償性肝硬変の予後予測因子と、長期経過における治療効果と予後についての検討
武蔵野赤十字病院 大澤玲於奈 (おおさわ れおな)
- SY4-3 EASL 基準を用いたトルパプタン治療後の腹水再燃・長期奏効と予後, AKI, 炎症の関連性
北海道大学病院消化器内科 中井 正人 (なかい まさと)
- SY4-4 日本版 Stroop test による Covert 肝性脳症の評価: 多施設共同研究の結果から
三重大学大学院医学系研究科消化器内科学 岩佐 元雄 (いわさ もとお)
- SY4-5 当院におけるリファキシミンの長期使用成績~肝性脳症と認知症の連関を含めて~
神戸朝日病院消化器科 金 秀基 (きん すぎ)
- SY4-6 リファキシミン治療における肝硬変の合併症と治療効果
愛媛大学附属病院消化器・内分泌・代謝内科学 行本 敦 (ゆきもと あつし)
- SY4-7 肝硬変に伴う高アンモニア血症/肝性脳症に対する早期高容量のカルニチン投与の臨床的效果
香川大学医学部消化器神経内科 谷 丈二 (たに じょうじ)
- SY4-8 肝硬変の治療戦略における血清亜鉛濃度測定の意義
埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科 内田 義人 (うちだ よしひと)
- SY4-9 肝硬変におけるサルコペニア発症因子の解析—亜鉛および内因性エンドトキシンとの関連—
奈良県立医科大学消化器代謝内科 村田 晃児 (むらた こうじ)
- SY4-10 治療適応消化管静脈瘤の予測因子としてのアルブミン・ビリルビン・血小板値 (ABP criteria) の有用性
北里大学病院 岩崎秀一郎 (いわさき しゅういちろう)
- SY4-11 肝硬変に伴う門脈血栓症の自然経過および治療効果の予測に関する検討
名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学 横山 晋也 (よこやま しんや)
- SY4-12 慢性肝疾患患者の皮膚掻痒症と臨床像
鹿児島大学医学部歯学総合研究科
消化器疾患・生活習慣病学 伊集院 翔 (いじゅういん しょう)

SY4-13 慢性肝疾患に合併する皮膚掻痒症に対するナルフラフィンの有効性と効果予測因子

日本医科大学付属病院 河野 惟道 (かわの ただみち)

総括

日本医科大学付属病院消化器・肝臓内科 厚川 正則 (あつかわ まさのり)

シンポジウム 5

C 型肝炎ウイルス診療の残された課題と SVR 後諸問題

Remaining issues in the clinical practice of hepatitis C including post-SVR problems

第 2 日目 6 月 18 日 (金) 8:50~11:20

第 1 会場 (京王プラザホテル札幌 2F エミネンスホール A)

司会 竹原 徹郎 大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

榎本 信幸 山梨大学第一内科

今村 道雄 広島大学消化器・代謝内科

- SY5-1 C 型慢性肝疾患 SVR 後の生命予後の検討
東京医科歯科大学統合教育機構/
同大学医学部附属病院消化器内科 中川 美奈 (なかがわ みな)
- SY5-2 DAAs 治療 SVR 後の簡便な肝発癌リスクの層別化
虎の門病院肝臓センター 瀬崎ひとみ (せざき ひとみ)
- SY5-3 C 型肝炎患者における DAA SVR 後の肝発癌および門脈圧亢進症増悪の高リスク群の囲い込み
広島大学大学院消化器・代謝内科学 長沖 祐子 (ながおき ゆうこ)
- SY5-4 低亜鉛血症は DAA-SVR 後肝発癌の危険因子であり、亜鉛製剤投与は肝発癌を抑制する
労働者健康安全機構大阪労災病院 法水 淳 (ほうすい あつし)
- SY5-5 血清クレアチンに基づく腎機能評価は、HCV に対する DAAs 治療後の腎機能変化を正確には反映しない～骨格筋量変化による影響の検討～
北海道大学病院消化器内科 得地 祐匡 (とくち よしまさ)
- SY5-6 非代償性肝硬変症例 DAA 投与後における予後予測マーカーの検討
山梨大学 前川 伸哉 (まえかわ しんや)
- SY5-7 血清 LG2m を用いた C 型肝炎 SVR 後患者の発癌予測研究：前向き多施設共同試験
金沢大学附属病院総合診療部 山下 太郎 (やました たろう)
- SY5-8 網羅的遺伝子発現解析による SVR 後肝発癌の分子基盤解明と発癌予測因子の探索
京都大学大学院医学研究科消化器内科学 竹田 治彦 (たけだ はるひこ)
- SY5-9 C 型非代償性肝硬変に対する DAA 治療の実臨床成績
日本医科大学付属病院 厚川 正則 (あつかわ まさのり)
- SY5-10 C 型肝硬変症例に対する DAA 治療の有効性—全国多施設共同研究—
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 田畑 優貴 (たはた ゆうき)
- SY5-11 DAA 治療で SVR を達成した C 型肝硬変症例の予後：門脈・体循環シャント閉塞の意義
埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科 内田 義人 (うちだ よしひと)
- SY5-12 DAA 治療不成功例の経過と不成功に関連する因子の検討
鹿児島大学大学院消化器疾患・生活習慣病学 馬渡 誠一 (まわたり せいいち)

- SY5-13 DAA 治療不成功例における薬剤耐性および再治療の現状
武蔵野赤十字病院消化器科 黒崎 雅之 (くろさき まさゆき)
- SY5-14 職域における未発見・未治療肝炎ウイルス陽性者広い上げ対策の現状と課題
国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター肝炎情報センター 是永 匡紹 (これなが まさあき)
- 総括
北海道大学病院消化器内科 須田 剛生 (すだ ごうき)